

## 公演によせて

今回の小山での公演では12月のクリスマスシーズンにちなんで華やかな作品を選びました。

プログラム前半では、オペラのようなモーツァルトのソナタに始まり歌曲のようなシューベルトの可愛い即興曲、そしてそのオペラと歌曲そのものを超絶技巧の名手リストがピアノに編曲した作品をお聴きいただきます。

後半は、そのリストのような編曲をしながら作曲した僕自身の作品をまず2曲。

有名なバッハ=グノーのアヴェマリアと、今年生誕150年を迎えたラフマニノフのヴォカリーズをベースにしたもの。

その後はショパンの若き日の天才的な作品と、円熟期の名作をお届けします。

様々な時代の名曲を、ピアノという楽器の魅力とともにたっぷりと味わっていただけたらと思います。

横山幸雄 *Yokoyama Yukio*

## プロフィール



第12回ショパン国際ピアノ・コンクールにおいて歴代の日本人として最年少で入賞。文化庁芸術選奨文部大臣新人賞受賞。ポーランド政府よりショパンの作品に対して特に顕著な芸術活動を行った世界で100名の芸術家に贈られる「ショパン・パスポート」を授与される。2010年「ショパン・ピアノ独奏曲 全166曲コンサート」を行いギネス世界記録に認定され、翌年「212曲」を演奏して記録を更新。2018年ムストネン指揮ノヴォシビルスク交響楽団との共演、2019年ルイーダ指揮デンマーク国立交響楽団との共演など海外での活躍も多い。2019年横山幸雄「入魂のショパン10周年」を記念し、ショパンが生涯で作曲した240曲の作品(独奏曲、協奏曲、声楽曲、室内楽曲)をすべて演奏するという前人未踏のプロジェクトを開催。2021年デビュー30周年記念CD「大友直人指揮/ショパンピアノ協奏曲」をソニーミュージックよりリリース。2027年ベートーヴェン没後200年に向けてのシリーズ「ベートーヴェン・プラス」の開催や「4大ピアノ協奏曲」の一挙演奏といった取り組みは注目を集めている。

東京と京都にレストランをオープンし音楽と旬の食をプロデュースするなど、活躍は多岐にわたる。

数々の音楽大学で客員教授として教鞭を取り、故中村絃子女史の遺志を引き継ぎ、日本パデレフスキ協会会長を務めている。

オフィシャルサイト <https://yokoyamayukio.net/>



## プレトークのご案内



■プレトーク■  
13:15~13:45(開場12:45)

※当公演チケットをお持ちのお客様は皆さまご参加いただけます

ワインエキスパートの資格を持つピアニスト横山幸雄と、栃木県が誇る足利ココ・ファーム・ワイナリーのお二人をゲストに迎え、ワイン談義を愉しみませんか。どんな話が飛び出すかは当日のお楽しみです。



石井秀樹  
Hideki Ishii

ココ・ファーム・ワイナリー  
栽培長



柴田豊一郎  
Shibata Toyoichirou

ココ・ファーム・ワイナリー  
製造部長

